2025年３月期　決算短信〔ＩＦＲＳ〕(連結)

2025年５月12日

上 場 会 社 名	株式会社エフティグループ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	2763	URL	http://www.ftgroup.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	安藤　暢彦
問合せ先責任者	（役職名） 執行役員管理本部長	（氏名）	風間　芳樹　（TEL） 03-5847-2777
定時株主総会開催予定日	2025年６月26日	配当支払開始予定日	2025年６月27日
有価証券報告書提出予定日	2025年６月27日		

決算補足説明資料作成の有無　　：　有

決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2025年３月期の連結業績（2024年４月１日～2025年３月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期	34,625	△5.1	9,282	20.6	9,325	21.0	6,613	25.2	6,613	25.2	8,276	56.0
2024年３月期	36,480	△10.4	7,694	31.8	7,705	31.7	5,284	45.8	5,284	45.8	5,305	22.4

	基本的１株当たり当期利益	希薄化後１株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分当期利益率	資産合計税引前利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年３月期	220.40	―	24.7	25.3	26.8
2024年３月期	174.04	―	23.9	23.4	21.1

（参考）持分法による投資損益　2025年３月期　6百万円　2024年３月期　7百万円

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	１株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年３月期	40,592	29,842	29,842	73.5	1,003.81
2024年３月期	33,082	23,677	23,677	71.6	785.20

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年３月期	6,723	△4,627	△2,205	19,817
2024年３月期	6,051	606	△3,876	19,926

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	親会社所有者帰属持分配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年３月期	―	20.00	―	35.00	55.00	1,671	31.6	7.5
2025年３月期	―	20.00	―	35.00	55.00	1,657	25.0	6.1
2026年３月期(予想)	―	―	―	―	―		―	

（注）2026年3月期の配当予想につきましては、現在未定です。

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	30,900	△10.8	7,300	△21.4	4,800	△27.3	161.46

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　ー社　（社名）　　、除外　　１社　（社名）株式会社ジャパンＴＳＳ

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年３月期	30,342,268株	2024年３月期	30,822,268株
②　期末自己株式数	2025年３月期	613,023株	2024年３月期	667,823株
③　期中平均株式数	2025年３月期	30,008,530株	2024年３月期	30,363,192株

（参考）　個別業績の概要

2025年３月期の個別業績（2024年４月１日～2025年３月31日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期	13,769	7.5	3,496	17.5	3,529	11.9	4,645	66.6
2024年３月期	12,813	7.0	2,975	34.4	3,154	30.9	2,788	87.0

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年３月期	154.79	―
2024年３月期	91.84	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年３月期	29,355	20,211	68.7	679.85
2024年３月期	24,028	17,070	71.0	566.11

（参考）自己資本　2025年３月期　20,164百万円　2024年３月期　17,070百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の詳細に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料５ページ「１．経営成績等の概況　（４）今後の見通し」をご覧ください。

決算補足説明資料は、当社HP（https://www.ftgroup.co.jp）に掲載しています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 4
（４）今後の見通し …… 5
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 5
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）連結財政状態計算書 …… 6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 8
連結損益計算書 …… 8
連結包括利益計算書 …… 9
（３）連結持分変動計算書 ……10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 ……12
（継続企業の前提に関する注記）……12
（会計方針の変更）……12
（セグメント情報）……12
（１株当たり情報）……14
（重要な後発事象）……14

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

	売上収益 （百万円）	営業利益 （百万円）	税引前利益 （百万円）	親会社の所有者に帰属する当期利益 （百万円）	基本的１株当たり当期利益 （円）
2025年3月期	34,625	9,282	9,325	6,613	220.4
2024年3月期	36,480	7,694	7,705	5,284	174.0
増減	△1,855	1,587	1,620	1,329	46.4
増減率	△5.1%	20.6%	21.0%	25.2%	26.6%

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善の下、個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、主要各国における金融引き締め政策による金利の上昇に加え、円安や原材料価格高騰の影響を受け、今後の景気・経済の先行きは予断できない状況にあります。

このような状況のもと当社は、強みである中小企業・個人事業主を対象とした情報通信機器、ネットワークセキュリティ商品及び環境省エネルギーサービスの更なる普及並びに、お客様から継続して利用料を頂く収益モデルであるストックサービスの維持・拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度の業績は、売上収益が前年同期の36,480百万円から1,855百万円減少し、34,625百万円（前年同期5.1%減）となりました。

営業利益は、前年同期の7,694百万円から1,587百万円増加し、9,282百万円（前年同期20.6%増）となり、税引前利益は、前年同期の7,705百万円から1,620百万円増加し、9,325百万円（前年同期21.0%増）となりました。親会社の所有者に帰属する当期利益は、前年同期の5,284百万円から1,329百万円増加し、6,613百万円（前年同期25.2%増）となりました。

主なセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

【ネットワークインフラ事業】

ネットワークインフラ事業では、小売電力・光回線等のお客様のインフラや節水装置等のストックサービスの企画・開発・販売・運営を行っております。

光回線自社ブランド「ひかり速トク」、節水装置「ＪＥＴ」等が安定した収益源となっているほか、小売電力サービスにおいては、卸電力取引市場の価格が前年同期並みの水準であったこと、及び販管費が減少したことにより、前年同期比で増益となりました。

以上により、売上収益は前年同期の21,057百万円から1,419百万円減少し、19,638百万円となった一方で、セグメント利益（営業利益）は、前年同期の4,381百万円から200百万円増加し、4,581百万円となりました。

【法人ソリューション事業】

法人ソリューション事業では、中小企業及び個人事業主向けにＵＴＭ（統合脅威管理：Unified Threat Management）・ファイルサーバー・セキュリティ商品・環境関連商品・情報通信機器等の販売・施工・保守サービスを行っております。

法人向け光回線サービスの「ＦＴ光」や会員制サポートサービスの「Ｆプレミアム」、法人向けＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）化支援サービス等のストックサービスの拡充に注力いたしました。なお、セグメント利益には、株式会社ジャパンＴＳＳの支配喪失による利得が含まれております。

以上により、売上収益は前年同期の15,990百万円から97百万円減少し、15,893百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同期の3,511百万円から1,261百万円増加し、4,772百万円となりました。

【その他事業】

ネットワークインフラ事業と法人ソリューション事業以外をその他事業として集約しております。

売上収益は前年同期の６百万円から４百万円減少し、２百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同期の１百万円から１百万円減少し、０百万円となりました。

（２）当期の財政状態の概況

	資産 （百万円）	資本 （百万円）	親会社所有者帰属持分比率 （%）	１株当たり親会社所有者帰属持分 （円）
2025年3月期	40,592	29,842	73.5%	1,003.8
2024年3月期	33,082	23,677	71.6%	785.2
増減	7,509	6,165	1.9%	218.6

（イ）資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて895百万円減少し、27,587百万円となりました。これは、現金及び現金同等物が109百万円、営業債権及びその他の債権が289百万円、未収消費税などのその他の流動資産が313百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

非流動資産は、前連結会計年度末に比べて8,405百万円増加し13,004百万円となりました。これは、投資有価証券などのその他の金融資産が8,382百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて7,509百万円増加し、40,592百万円となりました。

（ロ）負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて352百万円増加し、7,020百万円となりました。これは、営業債務及びその他の債務が219百万円、未払消費税等などのその他の流動負債が199百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

非流動負債は、前連結会計年度末に比べて992百万円増加し、3,729百万円となりました。これは、その他の金融負債が278百万円、繰延税金負債が705百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,344百万円増加し、10,749百万円となりました。

（ハ）資本

資本合計は、前連結会計年度末に比べて6,165百万円増加し、29,842百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社の所有者に帰属する当期包括利益により8,276百万円増加した一方で、剰余金の配当により1,657百万円、自己株式の取得により499百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

	営業活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	投資活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	財務活動によるキャッシュ・フロー（百万円）	現金及び現金同等物の増減額（百万円）	現金及び現金同等物の期末残高（百万円）
2025年3月期	6,723	△4,627	△2,205	△109	19,817
2024年3月期	6,051	606	△3,876	2,780	19,926
増減	672	△5,233	1,671	△2,889	△109

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ109百円減少し、19,817百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの現状とそれらの要因は次のとおりであります。

（イ）営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,723百万円の収入（前連結会計年度は6,051百万円の収入）となりました。これは、税引前利益の計上が9,325百万円となった一方で、法人所得税の支払額が2,732百万円あったこと等によるものであります。

（ロ）投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,627百万円の支出（前連結会計年度は606百万円の収入）となりました。これは、子会社の支配喪失による収入が1,496百万円あった一方で、投資有価証券の取得による支出が6,165百万円あったこと等によるものであります。

（ハ）財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,205百万円の支出（前連結会計年度は3,876百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払額が1,663百万円及び自己株式の取得による支出が499百万円あったこと等によるものであります。

（４）今後の見通し

	売上収益 （百万円）	営業利益 （百万円）	親会社の所有者に帰属する当期利益 （百万円）	基本的１株当たり当期利益 （円）
2026年３月期予想	30,900	7,300	4,800	161.5

今後の見通しについては以下のとおりであります。

【ネットワークインフラ事業】

小売電力サービスでは、政府主導による節電要請及び光熱費等高騰の影響でお客様の節電志向が高まり、使用電力量が減少傾向にあることに加え、電力卸売市場価格が安定していない状況を踏まえ、当社グループにおいて新規獲得を抑制しているため、総じて電力販売量が低下することが予測され、売上収益及び営業利益は前期比で減少する見込みです。

なお、直近の電力卸売市場価格は低い水準で推移しているものの、今後の電力卸売市場価格の推移によっては業績が大きく変動する場合もございます。

【法人ソリューション事業】

情報通信サービス及び環境省エネサービスにおきましては、2022年３月期に連結除外となった株式会社エフティコミュニケーションズを中心とした販売代理店における獲得を強化しております。既存代理店のみならず新規代理店の開拓も積極的に取り組み、さらなる業容の拡大を図ってまいります。

グループ全体を通して新規パートナー企業の開拓、当社グループの既存事業とのシナジーが図れる国内企業との資本提携や業務提携、Ｍ＆Ａ等、業容の拡大に積極的に取り組んでまいります。

以上により、2026年３月期の連結業績予想につきましては、売上収益30,900百万円、営業利益7,300百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益4,800百万円としております。

利益配当金につきましては、2025年２月10日に公表いたしました配当方針の変更に基づき、期初時点では未定とし、期中の進捗状況を踏まえて決定・公表をさせていただきます。

＜業績予想に関する留意事項について＞

本決算短信に記載されている通期及び将来に関する記述部分は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、当該部分にはリスク及び不確実性が含まれております。これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは差し控えていただきますようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場の動向などが含まれます。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務状況の国際的な比較可能性の向上を目的に、2020年３月期よりIFRSを適用しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当連結会計年度 (2025年３月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	19,926	19,817
営業債権及びその他の債権	7,634	7,345
棚卸資産	250	245
その他の金融資産	206	28
その他の流動資産	465	151
流動資産合計	28,483	27,587
非流動資産		
有形固定資産	311	305
使用権資産	491	270
のれん	116	185
無形資産	233	498
その他の金融資産	2,986	11,368
繰延税金資産	35	48
契約コスト	382	283
その他の非流動資産	41	43
非流動資産合計	4,598	13,004
資産合計	33,082	40,592

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当連結会計年度 (2025年３月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,018	3,237
有利子負債	1,753	1,695
未払法人所得税	1,553	1,550
その他の金融負債	9	4
その他の流動負債	333	532
流動負債合計	6,668	7,020
非流動負債		
有利子負債	2,018	1,948
その他の金融負債	―	278
その他の非流動負債	451	529
繰延税金負債	267	973
非流動負債合計	2,736	3,729
負債合計	9,404	10,749
資本		
資本金	1,344	1,344
資本剰余金	1,187	1,234
利益剰余金	21,946	27,988
自己株式	△801	△725
その他の包括利益累計額	―	―
親会社の所有者に帰属する持分合計	23,677	29,842
資本合計	23,677	29,842
負債及び資本合計	33,082	40,592

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
売上収益	36,480	34,625
売上原価	22,200	20,833
売上総利益	14,279	13,791
その他の収益	152	1,609
販売費及び一般管理費	6,640	6,006
その他の費用	97	112
営業利益	7,694	9,282
金融収益	41	75
金融費用	30	32
税引前利益	7,705	9,325
法人所得税費用	2,421	2,712
当期利益	5,284	6,613
当期利益の帰属		
親会社の所有者	5,284	6,613
当期利益	5,284	6,613
１株当たり当期利益		
基本的１株当たり当期利益（円）	174.04	220.40
希薄化後１株当たり当期利益（円）	―	―

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
当期利益	5,284	6,613
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	20	1,662
純損益に振り替えられることのない項目合計	20	1,662
税引後その他の包括利益合計	20	1,662
当期包括利益合計	5,305	8,276
当期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	5,305	8,276
当期包括利益合計	5,305	8,276

（３）連結持分変動計算書

前連結会計年度(自　2023年４月１日　至　2024年３月31日)

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額	合計	非支配持分	資本合計
2023年４月１日残高	1,344	1,200	18,536	△538	―	20,543	―	20,543
当期包括利益								
当期利益			5,284			5,284		5,284
その他の包括利益					20	20		20
当期包括利益合計	―	―	5,284	―	20	5,305	―	5,305
所有者との取引額等								
剰余金の配当			△1,671			△1,671		△1,671
自己株式の取得				△499		△499		△499
自己株式の処分		△13	△223	237		0		0
自己株式の消却						―		―
株式報酬取引						―		―
利益剰余金への振替			20		△20	―		―
所有者との取引額等合計	―	△13	△1,874	△262	△20	△2,171	―	△2,171
2024年３月31日残高	1,344	1,187	21,946	△801	―	23,677	―	23,677

当連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額	合計	非支配持分	資本合計
2024年４月１日残高	1,344	1,187	21,946	△801	―	23,677	―	23,677
当期包括利益								
当期利益			6,613			6,613		6,613
その他の包括利益					1,662	1,662		1,662
当期包括利益合計	―	―	6,613	―	1,662	8,276	―	8,276
所有者との取引額等								
剰余金の配当			△1,657			△1,657		△1,657
自己株式の取得				△499		△499		△499
自己株式の処分						―		―
自己株式の消却			△576	576		―		―
株式報酬取引		46				46		46
利益剰余金への振替			1,662		△1,662	―		―
所有者との取引額等合計	―	46	△571	76	△1,662	△2,110	―	△2,110
2025年３月31日残高	1,344	1,234	27,988	△725	―	29,842	―	29,842

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	7,705	9,325
減価償却費及び償却費	508	333
契約コストの償却費	1,169	398
金融収益	△41	△75
金融費用	30	32
営業債権及びその他の債権の増減（△は増加）	844	139
棚卸資産の増減（△は増加）	△144	△1
契約コストの増減（△は増加）	△111	△299
営業債務及びその他の債務の増減（△は減少）	△302	374
その他	△650	△818
小計	9,008	9,409
利息の受取額	5	11
配当金の受取額	34	68
利息の支払額	△30	△32
法人所得税の支払額又は還付額	△2,966	△2,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,051	6,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△204	△451
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	3	2
投資有価証券の取得による支出	―	△6,165
投資有価証券の売却及び償還による収入	483	180
子会社の支配喪失による収支（△は支出）	―	1,496
貸付けによる支出	△0	△2
貸付金の回収による収入	205	54
その他	119	257
投資活動によるキャッシュ・フロー	606	△4,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支（△は支出）	△100	―
長期有利子負債の収入	500	700
長期有利子負債の支出	△2,107	△742
自己株式の取得による支出	△499	△499
自己株式の売却による収入	0	―
配当金の支払額	△1,668	△1,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,876	△2,205
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,780	△109
現金及び現金同等物の期首残高	17,146	19,926
現金及び現金同等物の期末残高	19,926	19,817

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループは、当連結会計年度より強制適用となった基準書及び解釈指針を適用しております。これによる当社グループの連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

１　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、販売先・サービス別の事業部を置き、事業部を統括する営業本部において取り扱う販売先・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは販売先・サービス別セグメントから構成されており、「ネットワークインフラ事業」、「法人ソリューション事業」、「その他事業」の３つを報告セグメントとしております。

「ネットワークインフラ事業」は、当社グループの電力サービスである「ＦＴでんき」「エフエネでんき」やＦＶＮＯとして光インターネットサービス「ひかり速トク」などお客様から毎月の利用料・定額課金を収入とするストックサービスの企画・開発・販売・サービス等を行っております。

「法人ソリューション事業」は、中小企業・個人事業主向けにネットワークセキュリティ商品・OA機器・情報通信機器の販売・施工・アフターサービス等を行っております。

「その他事業」は、蓄電池の販売をメインにネットワークインフラ事業、法人ソリューション事業以外の事業を行っております。

２　報告セグメントの情報

報告されているセグメントの会計処理の方法は連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、報告されているセグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前連結会計年度(自　2023年４月１日　至　2024年３月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	連結財務諸表計上額
	ネットワークインフラ事業	法人ソリューション事業	その他事業	計		
売上収益						
外部顧客に対する売上収益	21,046	15,427	6	36,480	―	36,480
セグメント間の内部売上収益又は振替高	11	562	―	573	△573	―
計	21,057	15,990	6	37,053	△573	36,480
セグメント利益	4,381	3,511	1	7,894	△200	7,694
金融収益						41
金融費用						△30
税引前利益						7,705

(注)　セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	連結財務諸表計上額
	ネットワークインフラ事業	法人ソリューション事業	その他事業	計		
売上収益						
外部顧客に対する売上収益	19,625	14,997	2	34,625	―	34,625
セグメント間の内部売上収益又は振替高	13	895	―	909	△909	―
計	19,638	15,893	2	35,534	△909	34,625
セグメント利益	4,581	4,772	0	9,354	△71	9,282
金融収益						75
金融費用						△32
税引前利益						9,325

(注)　セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2023年４月１日 至　2024年３月31日）	当連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）
基本的１株当たり当期利益	174円04銭	220円40銭
（算定上の基礎）		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	5,284	6,613
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	―	―
基本的１株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	5,284	6,613
普通株式の加重平均株式数(株)	30,363,192	30,008,530

（注）希薄化後１株当たり当期利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。